

子宮頸がん検診（HPV検査）

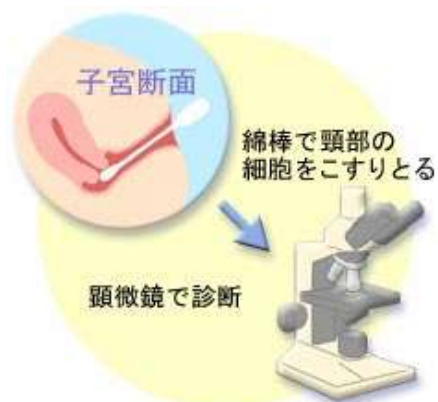
子宮頸がんの主な原因は、性交渉で感染するヒトパピローマウイルス（HPV）です。

HPVは感染しても多くの場合、免疫力によって体内から消えてしまいます。しかし、約10%はウイルスを排除できずに持続感染をしてしまうことがあります。これが時間をかけて、子宮頸がんへと進行する場合があります。

子宮頸がん検査には「細胞診」と「HPV検査」があります。

「細胞診」

子宮頸部から採取した細胞を調べる検査です。



「HPV」

子宮頸がんの原因となるウイルス（HPV）の感染を調べる検査です。



この2つを組み合わせると、検査の精度はさらに向上します。2つ同時に検査ができるので、手軽に検査を受けることができます。

子宮頸がんは2つの検査を定期的に受診する事で、ほぼ確実に予防できます。

子宮頸がん検診（HPV検査）	5,400円	（税込）
子宮頸がん検診（細胞診）	4,320円	（税込）